

令和7年 第15回 川口市教育委員会定例会

日 時 令和7年12月16日(火)
午後1時30分
場 所 川口市教育委員会室

日 程

1 開 会

2 点 呼

3 前回会議録の承認

- (1) 第14回川口市教育委員会定例会会議録

4 教育長報告

- | | | |
|--|---|----|
| (1) 1月行事予定について | — | 1 |
| (2) 保健医療・子ども家庭支援等福祉対策特別委員会の概要について | — | 3 |
| (3) 未来創造・教育力向上特別委員会の概要について | — | 11 |
| (4) 令和8年度埼玉県公立小中学校等校長・教頭候補者選考の結果について | — | 26 |
| (5) 川口市学校運営協議会委員の解嘱について | — | 27 |
| (6) 令和7年度第72回埼玉県学校歯科保健コンクール表彰校について | — | 28 |
| (7) 令和7年度埼玉県学校保健・学校安全・学校給食優良学校及び努力学校について | — | 29 |

5 協議事項

- | | | | |
|-------------------------|---|-----|---|
| (1) 令和8年度教育費当初予算要求額について | — | 当日2 | 秘 |
|-------------------------|---|-----|---|

6 議案の審議

7 その他

- | | | |
|--------------------------|---|-----|
| (1) 令和7年度川口市体育三賞選考結果について | — | 30 |
| (2) 第43回川口マラソン大会の結果について | — | 当日1 |

8 閉 会

教育長報告（1）

令和8年1月 行事予定表

日	曜日	時間	行事等	場所	主管課・機関
1	木				
2	金				
3	土				
4	日				
5	月				
6	火				
7	水	13:00	第5回全日制学校説明会	市立高等学校	市立高等学校
8	木		3学期始業式	各学校（園）	学務課 市立高等学校
		10:00	教育支援センター開始日	教育研究所・朝日教室	指導課
9	金		小・中学校給食開始		学校保健課
10	土				
11	日				
12	月		成人の日		
		11:30	令和8年川口市はたちの集い	川口オートレース場	生涯学習課
13	火	14:00	第6回南部教育長会議	理化学研究所 (和光市)	教育総務課
			川口市奨学資金貸付 令和8年度生 第3期申請受付（～1/23）		庶務課
		8:45	人事評価に係る達成状況申告教育長面談	教育委員会室	学務課
14	水	9:30	第7回市立学校長会議	2601会議室	学務課
		13:30	人事評価に係る達成状況申告教育長面談	教育委員会室	学務課
15	木	8:45	人事評価に係る達成状況申告教育長面談	教育委員会室	学務課
		13:20	川口市教育委員会研究委嘱発表会	八幡木中学校	指導課
		14:00	第2回川口市図書館・映像・情報メディアセンター 運営審議会	メディアセブン	中央図書館
16	金		学校訪問	朝日西小学校 前川東小学校	指導課
		8:45	人事評価に係る達成状況申告教育長面談	教育委員会室	学務課
		13:30	中核市教育長会第2回総会及び研修会	都市センターホテル (東京都千代田区)	教育総務課

令和8年1月 行事予定表

日	曜日	時間	行事等	場所	主管課・機関
17	土				
18	日	7:00	川口市スポーツ推進委員視察研修会	足利市	スポーツ課
19	月	8:45	人事評価に係る達成状況申告教育長面談	教育委員会室	学務課
20	火	8:45	人事評価に係る達成状況申告教育長面談	教育委員会室	学務課
21	水	8:45	人事評価に係る達成状況申告教育長面談	教育委員会室	学務課
		12:30	川口市教育委員会研究委嘱発表会	南平幼稚園	指導課
22	木	9:00	人事評価に係る達成状況申告教育長面談	教育委員会室	学務課
		13:30	第6回小中学校在り方審議会	2601会議室	学務課
23	金	8:45	人事評価に係る達成状況申告教育長面談	教育委員会室	学務課
		15:30	教育委員会定例会	教育委員会室	教育総務課
24	土				
25	日	9:30	川口市ペーパーティーチャー相談会	2601会議室	学務課
26	月		学校訪問	上青木中学校	指導課
			学力向上訪問	仲町小学校 仲町中学校	指導課
			全日制1年次スキー実習（スポーツ科学コース）（～1/28）	黒姫高原 （長野県）	市立高等学校
27	火		科学館休館日（館内整理日）	科学館	科学館
			学校訪問	芝西小学校	指導課
			学力向上訪問	並木小学校 幸並中学校	指導課
		10:00	横曽根公民館・横曽根図書館開所式	横曽根公民館 横曽根図書館	生涯学習課 中央図書館
28	水	13:30	川口市健康教育大会	青木会館	学校保健課
29	木	18:30	川口市体育三賞授与式	フレンジア	スポーツ課
30	金		学校訪問	芝中学校	指導課
			学力向上訪問	戸塚綾瀬小学校 戸塚北小学校	指導課
		10:00	県都市教育長協議会	中央公民館 （吉川市）	教育総務課
31	土				

保健医療・子ども家庭支援等福祉対策特別 委員会

の概要について

日 時 令和7年11月12日（水）
午後1時30分
場 所 議会第2委員会室

川 口 市 教 育 委 員 会

目 次

【報告事項】

「川口市障害のあるなしに関わらず共に学び成長する子ども 条例」に基づく施策の取組状況について	…… P 5
---	--------

【質疑応答概要】	…… P 7
----------	--------

「川口市障害のあるなしに関わらず共に学び成長する子ども条例」 に基づく施策の取組状況について

川口市障害のあるなしに関わらず共に学び成長する子ども条例第8条の規定に基づき、施策に関する取組状況を報告するもの。

(1) 教育分野における取組及び今後の対応

ア 医療的ケア児への対応

(ア) 取組状況

- a 市立小学校3校に在籍している医療的ケア児に対して看護師を配置し、医療的ケアを実施している。
- b 医療的ケアの安全な実施に向け、学校の支援体制の構築や学校看護師研修会を実施している。

(イ) 今後の対応

医療的ケアを必要とする幼児・児童生徒やその保護者のニーズに対応するため、市立幼稚園・小中学校や関係部局、関係機関と情報共有を強化し、更なる連携を図る。

イ 教職員への周知の状況

(ア) 取組状況

本条例について、各種研修会を活用して周知している。

(イ) 今後の対応

教職員の指導方法の改善や障害に関する理解を深めるため、教職員研修の内容の充実を図る。

ウ 特別支援教育こども支援員による支援体制の充実

(ア) 取組状況

幼児・児童生徒の学習支援、健康面の把握や安全面の確保を目的として、市立幼稚園・小中学校における通常の学級、特別支援学級、発達障害・情緒障害通級指導教室に特別支援教育こども支援員を配置している。

(イ) 今後の対応

- a 特別支援教育こども支援員の人材確保を進める。
- b 特別支援教育こども支援員の資質向上を図るための研修を実施する。
- c 各市立幼稚園・小中学校に在籍する特別な配慮が必要な幼児・児童生徒の状況を把握し、適切な人員を配置する。

エ 施設の整備

(ア) 取組状況

特別な配慮が必要な幼児・児童生徒が、安全かつ円滑に学校施設を利用できるように、段差解消のためのスロープや多目的トイレなどのバリアフリー化を進めている。

(イ) 今後の対応

特別な配慮が必要な幼児・児童生徒が、安心して学校生活を送ることができるよう、関係部局と連携してニーズの把握に努めるとともに学習環境の整備を進める。

～略～

(3) 障害福祉分野における取組及び今後の対応

ア あいサポートキッズ運動

(ア) 取組状況

障害がある人もない人も、みんなで共に生きようとする「あいサポートマインド」を持って行動する子どもたちを育てるため、あいサポートキッズ研修を昨年度から実施しており、研修実施回数を増加した。

令和6年度

実施日	対象者
令和6年11月12日	朝日東小学校 4年生
令和7年1月27日	青木中央小学校 5年生
令和7年2月25日	十二月田小学校 5年生

令和7年度

実施日	対象者
令和7年10月6日	十二月田小学校 4年生
令和7年11月5日	朝日東小学校 4年生
令和7年11月20日	安行東小学校 4年生
令和7年12月～令和8年1月	青木中央小学校 学年未定

(イ) 今後の対応

- a 研修実施回数を増やす
- b 研修メッセンジャー（講師）の増員

～略～

保健医療・子ども家庭支援等福祉対策特別委員会質疑応答概要

(令和7年11月12日)

教育総務部 教育総務課

質 疑	応 答
<p>【報告事項】 「川口市障害のあるなしに関わらず共に学び成長する子ども条例」に基づく施策の取組状況について</p>	
<p>< 質 疑 > (古川 九一 委員) 配慮が必要な児童生徒が在籍する小・中学校の校舎において、バリアフリー化の進捗率を教えてください。</p>	<p>(教育総務課長) 小・中学校17校のうち、バリアフリースイッチ設置15校、88.2%、スロープ設置におきましては、門から建物の前まで8校、47.1%、昇降口・玄関等から教室まで6校、35.3%である。</p>

保健医療・子ども家庭支援等福祉対策特別委員会質疑応答概要

(令和7年11月12日)

学校教育部 指導課

質 疑	応 答
<p>【報告事項】 「川口市障害のあるなしに関わらず共に学び成長する子ども条例」に基づく施策の取組状況について</p>	
<p>< 質 疑 ></p> <p>(古川 九一 委員)</p> <p>年度によって人数が変化すると思うが、医療的ケアを必要とする幼児・児童生徒やその保護者のニーズに対応するために、情報共有を強化するとあるが、どのように把握しているのか。また、これまでもれはないのか。</p>	<p>(指導課長)</p> <p>情報共有については、保健センターがもつ情報を障害福祉課が把握し、障害福祉課から指導課が提供いただき、実態把握に努めている。これまでもなく、対応している。</p>
<p>(古川 九一 委員)</p> <p>給食はどうしているのか。</p>	<p>(指導課長)</p> <p>現在、学校看護師を配置している児童については、特に問題なく、通常どおり教室にて対応している。</p>
<p>(後藤 留美 委員)</p> <p>学校看護師を配置している市立小学校3校とは、どこの学校か。</p>	<p>(指導課長)</p> <p>児童を特定することになってしまうため、個人情報保護の観点から、公の場での公表を控えさせていただく。</p>
<p>(後藤 留美 委員)</p> <p>学校看護師研修会は、何回実施しているのか。</p>	<p>(指導課長)</p> <p>年1回実施している。</p>

質 疑	応 答
<p>(藤田 みつぐ 委員)</p> <p>特別支援教育こども支援員が、今年度は欠員なしで開始したとのことだが、短時間勤務者28名、長時間勤務者128名、それぞれ長時間、短時間としての枠か、あるいは、総数として確保した人数か。</p>	<p>(指導課長)</p> <p>総数である。</p>
<p>(藤田 みつぐ 委員)</p> <p>特別支援教育こども支援員に資格要件はあるのか。</p>	<p>(指導課長)</p> <p>資格要件はないが、満20歳以上、特別な支援を要する幼児・児童生徒に対し支援することに理解のある方を募集している。</p>
<p>(今田 真美 委員)</p> <p>医療的ケアが必要な3名の児童が、県立の特別支援学校ではなく、市立小学校を選択した理由は。</p>	<p>(指導課長)</p> <p>就学相談の中で、本人と保護者の意向を最大限に尊重して、それぞれの家庭で地域の学校を選択し、最終的に学びの場を決定している。</p>
<p>(今田 真美 委員)</p> <p>県立特別支援学校に通っていて、本当は地域の特別支援学級に行かせたいけれど、バリアフリーではなく、設備が整っていないため、仕方なく県立特別支援学校を選択している声があると思うが、どの程度あるのか。</p>	<p>(指導課長)</p> <p>人数は把握していないが、就学相談の中で、個に応じた専門性の高い指導を受けるために、県立特別支援学校を選択していると考えます。</p>
<p>(石橋 俊伸 委員)</p> <p>医療的ケア児が小学校10名、中学校4名、計1</p>	<p>(指導課長)</p> <p>医療的ケア児の学区については、他の児童生徒と</p>

質 疑	応 答
<p>4名在籍しているが、医療的ケアによって学区を選ぶことができるのか、もしくは学区を指定されることがあるのか。</p> <p>(石橋 俊伸 委員)</p> <p>医療的ケア児が通学する際の、保護者負担があると思うが、支援はあるのか。</p> <p>(石橋 俊伸 委員)</p> <p>医療的ケア児が通学する際、医療的ケア児の中には、歩けない子もいるのではないかと。保護者が補助していくのか、自力で行くのか等はどうなっているのか。</p>	<p>同様に基本学区の学校に通うことができる。ただ、医療的ケアによって、環境・設備等の課題がある場合は、指定校変更が可能である。</p> <p>(指導課長)</p> <p>現在、歩いて通うことが難しい児童はいないため、通学班で通っている。</p> <p>(指導課長)</p> <p>原則、通学班で通っているが、医療的ケアかつ車いすの児童については、エレベーターのある学校へ指定校変更して、保護者が送迎をして通学している。</p>

未来創造・教育力向上特別委員会

の概要について

日 時 令和7年11月17日（月）
午後1時30分
場 所 議会第1委員会室

川口市教育委員会

目 次

【報告事項】

学びの多様な学校の設置について …… P 1 2

【質疑応答概要】

…… P 1 7

学びの多様化学校の設置について

(1) 学びの多様化学校を設置することとした背景

ア 本市の不登校児童生徒数の推移

年度	小学校	中学校
令和3年度	255人（前年比 22人増）	668人（前年比 111人増）
令和4年度	352人（前年比 97人増）	825人（前年比 157人増）
令和5年度	575人（前年比 223人増）	1,027人（前年比 202人増）

※本市における不登校の児童生徒数は年々増加している。

イ 不登校児童生徒支援に関わる国の動向

(ア) 義務教育の段階における普通教育に相当する教育の機会の確保等に関する法律（平成28年12月7日成立、12月14日公布）

本法律では、義務教育の段階における普通教育に相当する教育機会の確保等に関する施策を総合的に推進するため、教育機会の確保等に関する施策に関し、基本理念が定められ、国及び地方公共団体の責務が明らかにされるとともに、基本指針の策定その他の必要な事項が定められた。

(イ) 第4期教育振興基本計画（令和5年6月閣議決定）

不登校児童生徒の多様な教育機会の確保に向けて、学びの多様化学校の各都道府県・政令指定都市での1校以上の設置を計画期間内（2027年度まで）に進め、将来的には、学びの多様化学校への通学を希望する児童生徒が居住地によらずアクセスできるよう、分教室型も含め、全国で300校の設置を目指すこととしている。

(ウ) 全国の学びの多様化学校の設置数（令和7年4月現在）

小学校12校、中学校40校、高等学校11校

（小中一貫校は小学校及び中学校にそれぞれ計上）

(2) これまでの設置準備の経緯

ア 令和5年

- ・ 2月 不登校特例校の先進校である岐阜県岐阜市立草潤中学校、東京都八王子市立高尾山学園を視察
- ・ 6月 市議会6月定例会において奥ノ木市長から「不登校特例校設置の検討」の必要性が示される
- ・ 11月 小・中学校における不登校の未然防止及び不登校児童生徒の支援に関し不登校対策の総合的かつ体系的な支援の在り方について検討するため、「川口市不登校児童生徒支援協議会」を設置

イ 令和6年

- ・ 6月 市議会6月定例会において井上教育長から「令和8年4月、川口市立芝西中学校陽春分校新校舎を活用して開校する方針の決定」について示される

- ・ 8月 開校に向けたニーズ調査を実施し、一定数のニーズがあることを把握

宮城県白石市立白石きぼう学園を視察

※その他、年間を通じて文部科学省に1回、埼玉県教育委員会に4回訪問し、協議及び意見交換を実施

ウ 令和7年

- ・ 1月 大阪府大阪市立心和中学校を視察
- ・ 2月 不登校児童生徒支援事業「リガーレ」において本市の目指す学びの多様化学校の概要を説明
東京都八王子市立高尾山学園を視察
- ・ 5月 開校時に対象となる児童生徒及び保護者向けの「転入学に関する説明会」を5～7月にかけて計3回開催

回	児童生徒	保護者	合計
第1回	14名	35名	49名
第2回	11名	17名	28名
第3回	8名	24名	32名

総計 109名

※総計はのべ人数

- ・ 9月 市議会9月定例会において、議案「川口市立学校設置条例の一部を改正する条例」「川口市学校給食条例の一部を改正する条例」が可決
「転入学希望者説明会」を実施

学年	出席家庭数
小学校6年	20家庭
中学校1年	5家庭
中学校2年	13家庭

(3) 本市の学びの多様化学校の概要

ア 学校名

川口市立芝園学園中学校（併設する夜間中学は芝園学園中学校陽春分校とする）

イ 開校時期

令和8年4月（埼玉県内初、同時期にさいたま市でも開校予定）

ウ 設置形態

本校型 昼 学びの多様化学校（本校）
夜 夜間中学（分校）

エ 学校のコンセプト・方針

(ア) コンセプト

- ・ つながる学校

(イ) 方針

- ・ 生徒の社会的自立を目指すこと
- ・ 対面での教育活動を基本とし、集団での生活や体験的な学習・活動を通して生徒の社会性を養うこと

・生徒一人ひとりに寄り添い、心の安定を図りながら、学習支援を行うこと
オ 生徒

(ア) 対象となる生徒

- ・川口市内に在住していること
- ・病気または経済的な理由以外で概ね年間 30 日以上欠席、または保健室、相談室、校内教育支援センター、教育支援センター等に通っており、現在もその状態が続いていること
- ・入学前から在籍校を通じ、教育支援センターへ継続的に相談するなど、情報が共有されていること
- ・生徒に本校へ登校しようとする意欲があること
- ・保護者の本市多様化学校に関する理解が確認できること
- ・通常学級に在籍している生徒
- ・教育委員会により、学びの多様化学校での支援が適切であると判断されていること

(イ) 受け入れ人数

各学年 15 名程度を想定（各学年 1 学級 通常の学級）

カ 想定している教職員

(ア) 県費負担教職員

校長（陽春分校と同一）、教頭、教諭、養護教諭、事務

(イ) 会計年度任用職員

すこやか相談員、サポート相談員、ほっとルーム支援員、特別支援教育こども支援員、学校図書館司書、アシスタントティーチャー、スクールサポートスタッフ、校務員

(ウ) その他

スクールカウンセラー（県教育委員会より派遣）

キ 想定している主な特色

- ・対面での教育活動を主とし、学習機会を保障
- ・生徒の学習に対する負担を軽減する教育課程の編成（年間 840 時間）
- ・個に応じた進路指導の実施

(4) 学びの多様化学校の生活における特色

ア 登校

朝が苦手な生徒や地域の中学校に通う生徒との接触に配慮すること、公共交通機関が混雑する時間を避けるための工夫として 9 時 25 分に設定することを想定。

イ 朝の会・帰りの会

見通しをもって生活することができるよう、1 日の生活の確認をすることだけでなく、学校内外であったできごとの話をするなど会話を通じたコミュニケーションを図る時間を想定。

ウ 授業

1 時間の授業は通常 50 分のところを 45 分に設定し、授業中にどうしても心が落

ち着かない場合には、別室で過ごすことを選べるよう想定。

エ 生活上のきまり

学校に行きづらさを感じている生徒にとって、少しでも通いやすい学校になるようこれまでの学校にあるルールや活動などを見直し、学校指定の制服や体育着、通学用のカバンなどを設けないことや生活上のルールについては必要最低限のものになるよう検討。

(5) 学びの多様化学校の学習における特色

ア 教育課程（現在文部科学省に申請手続き中）

年間の授業時数を通常 1,015 時間で行なっているものを、840 時間に設定。

イ 新設の教科

不登校を経験している生徒は、一人ひとり学習状況が異なることから、個に応じた学習をするための時間として週 3 時間設けることを検討するもの。地域の学校にはみられない新設の教科として設置し、教科（国・社・数・理・英）の授業内容に関連した学び直しや定着を高める反復練習、発展的な学習を想定。

ウ 総合的な学習

(ア) 探求活動

生徒が卒業後も豊かな人生を送るためには、生徒が自分の心や体と向き合うことが非常に大切になるとの捉えから、そのきっかけづくりをすることをねらいとして、探究活動や体験活動を中心に行なっていくことを想定。

(イ) ライフスキル教育

日常生活に生じる様々な問題や要求に対して、上手く対処していくにはどうしたらよいかを考えたり、体験することで身に付けていくことを目指すもの。例えば、コミュニケーションを円滑にするための話の聞き方、ストレスとの向き合い方や対処の方法などを学ぶことを想定。

(6) 学びの多様化学校へ転入学するまでの流れ（令和 8 年 4 月転入学の場合）

ア 教育研究所 教育相談室へ相談

保護者が教育相談室へ連絡。相談員が児童生徒の状況を聞き、一人ひとりの状況に合わせて考えられる支援について保護者と共に検討する。

イ 教育支援センターへの入室

施設内で安定した生活を送ることができるようになることや家族以外の人とコミュニケーションをとれるようになることを目指す。

ウ 転入学希望者説明会への参加

学びの多様化学校への転入学を希望する家庭を対象に、転入学までの手続きの流れや提出書類、プレスクールなどに関する説明を実施。

エ プレスクール（体験授業）への参加

学びの多様化学校への転入学を希望する児童生徒を対象に、10 月下旬から 11 月中旬にかけて全 7 日間実施予定。指導課指導主事による教科の授業を芝西中学校陽春分校で行う。

オ 教育委員会における検討

転入学の申込書を提出した児童生徒について、学びの多様化学校での支援を受けることが適切かどうかを検討する「転入学検討委員会」を実施。

カ 教育委員会から通知

教育委員会から各家庭に最終的な意思確認をしたうえで、転入学が決定した児童生徒に1月中を目途に通知。

キ 転入学生徒保護者説明会への参加

転入学が決定した児童生徒の保護者を対象に、入学までに必要な手続きや転入学に関わる準備について説明を実施。

ク スタートスクール（準備登校）への参加

転入学が決定した児童生徒を対象に、円滑に多様化学校での生活が始めることができるよう準備登校を2日間程度実施。

ケ 多様化学校への登校開始

令和8年4月8日より登校を開始。

(7) 開校までの見通し

ア 学校設置の申請

市議会9月定例会における議案可決後、埼玉県教育委員会へ学校設置届を提出。

イ 学びの多様化学校の指定

特別の教育課程の申請を行っており、令和8年3月に文部科学省から指定を受ける見通し。

未来創造・教育力向上特別委員会質疑応答概要

(令和7年11月17日開催)

学校教育部 学務課

質 疑	応 答
【報告事項】 学びの多様化学校の設置について	
<p data-bbox="204 566 395 600">< 質 疑 ></p> <p data-bbox="196 633 432 667">(福田 洋子 委員)</p> <p data-bbox="177 703 783 875">最大15人1クラスで、一人ひとりの学習状況が違う中、どのような学習を想定しているのか想像がつかない。</p> <p data-bbox="177 911 783 1084">これまでのわくわくスクール・チャレンジスクールとの学び方の違いをどのように考えているのか。</p>	<p data-bbox="834 633 991 667">(学務課主幹)</p> <p data-bbox="818 703 1414 1014">本来定数1に対して1名の配置のところを、例えば定数を崩して2名に分けて非常勤を活用することを想定している。加配については、県に要望しながらできるだけ多くの教員を配置したいと考えている。</p>

未来創造・教育力向上特別委員会質疑応答概要

(令和7年11月17日開催)

学校教育部 指導課

質 疑	応 答
<p>【報告事項】 学びの多様化学校の設置について</p>	
<p>< 質 疑 ></p> <p>(坂本 だいすけ 委員)</p> <p>不登校支援として様々な施策を行っても不登校児童生徒数が減らない現状を、どのように受け止めて、どのように教育委員会として支援しようと考えているのか。</p> <p>(要望)</p> <p>教育は流行を追うところがあるが、それを終わらせないように要望する。</p> <p>(坂本 だいすけ 委員)</p> <p>各学年15名程度、3学年で45名と限定しているのはなぜか。不登校児童生徒数が増加しているが、その対策と少数精鋭で行うことの関係について伺いたい。</p>	<p>(指導課長)</p> <p>不登校児童生徒一人ひとりの状況は大きく異なるため、その状態に合わせた支援をすることが大切である。令和6年度の不登校児童生徒が減った要因として、ほっとルームなどが居場所として選択肢の一つとなっており、教室復帰につながり登校できるようになったことで、不登校の未然防止につながったのではないかと考えている。学校での支援や教育支援センターの取組、訪問相談等の支援を大切に行っていききたい。</p> <p>(指導課長)</p> <p>対面で一人ひとりへの手厚い支援を大切にするために一番適した人数を設定した。併せて、校舎となる陽春分校の施設収の収容人数も考慮し、適切な人数を設定した。</p>

質 疑	応 答
<p>(坂本 だいすけ 委員)</p> <p>不登校対策として、一方ではやはり困難に耐える子どもたちを育てるということも重要な施策のひとつではないかと思うが、その考え伺いたい。</p>	<p>(指導課長)</p> <p>困難を乗り越えていく逞しさを養うことについては、個に応じた段階的に設定することで、また仲間と共に力を合わせて困難を乗り越える経験を成功体験や感動体験の中でさせ、達成感を味わわせていきたいと考えている。</p>
<p>(坂本 だいすけ 委員)</p> <p>なぜライフスキル教育を入れているのか教えてほしい。</p>	<p>(指導課長)</p> <p>不登校の児童生徒は、自己肯定感が低い傾向があることやコミュニケーション能力に課題がある場合が多い。ライフスキル教育を通して自己肯定感を高める取組や、友達との関わり方などを授業の中で学ぶことが有効であると考えている。</p> <p>(学校教育部長)</p> <p>幼少期の保護者の関わりが子どもの成長に大きく影響すると言われていたが、一般的に大人も精神的に余裕がなくなってきたと言われていた。そのため子どもの自己肯定感が十分に育っていない現状もあることから、学校教育の面で子ども達だけに支援をしても足りない。親への支援は非常に重要である。そこで、子ども部にもご協力を仰ぎ、指導課が年3回行う不登校児童生徒対策支援協議会に子育て相談課長、保育運営課長も出席し、意見をもらうなど対策を図っている。</p>

質 疑	応 答
<p>(坂本 だいすけ 委員)</p> <p>令和6年度は不登校児童生徒数が99名減少したということだが、その内訳は。</p> <p>(要望)</p> <p>取組によって減少したことの詳しい分析結果及びライフスキル教育について、学校に広めていくことを要望する。</p>	<p>(指導課長)</p> <p>小学校26人減、中学校73人減、合わせて99名減となった。</p>
<p>(関 由紀夫 委員)</p> <p>夜間中学校の施設は、国庫補助の関係から利用する上で、文部科学省の信任を得るにあたって苦労したことを教えてほしい。</p>	<p>(指導課長)</p> <p>同一校種の学校であれば、補助金の目的に反しているとは捉えられず問題ないという回答を文部科学省からもらった。他の校種となると別の問題が出てくることになる。</p>
<p>(関 由紀夫 委員)</p> <p>本校扱いとした理由は何か。</p>	<p>(指導課長)</p> <p>単独校として学びの多様化学校を設置する申請を進めていることから、本校扱いとした。夜間中学校は多様化学校の分校という扱いとなる。</p>
<p>(関 由紀夫 委員)</p> <p>プレスクールの参加者の実態を教えてほしい。</p>	<p>(指導課長)</p> <p>小学6年生17名、中学1年生5名、中学2年生10名である。</p>

質 疑	応 答
<p>(関 由紀夫 委員)</p> <p>転入学検討委員会のメンバーについて教えてほしい。</p>	<p>(指導課長)</p> <p>委員は、学識経験者として大学教授に委嘱する予定である。その他、該当する小中学校の校長、学務課学事係長、指導課長、研究所副所長等が入っている。</p>
<p>(関 由紀夫 委員)</p> <p>大学教授は何名か。</p>	<p>(指導課長)</p> <p>1名である。</p>
<p>(松本 幸恵 委員)</p> <p>不登校児童生徒数が実数として減っていることが、割合でいうとどのような推移か。</p>	<p>(指導課長)</p> <p>不登校児童生徒の出現率で言うと、小学校は、令和5年度は児童100人当たり1.99人、令和6年度は1.92人である。中学校は、令和5年度は生徒100人当たり7.43人、令和6年度は6.93人である。</p> <p>全体では、令和5年度は3.75人、令和6年度は3.54人でそれぞれ減っている。</p>
<p>(松本 幸恵 委員)</p> <p>教職員の想定について、会計年度任用職員は毎日いるのか、週に何回かの配置なるのか現状での想定を伺いたい。</p>	<p>(指導課長)</p> <p>現在予算要求中のため、より手厚くなるように強く働きかけて参りたいと考えている。</p>
<p>(松本 幸恵 委員)</p> <p>陽春分校の蔵所数に課題があると聞いている。</p>	<p>(指導課長)</p> <p>蔵書を充実させる必要があると強く考えてい</p>

質 疑	応 答
<p>図書館司書の配置も考えているようだが、図書の充実をどうしていくのか。</p> <p>(松本 幸恵 委員)</p> <p>公共交通機関を使って通学する場合、特別支援教育の関係で交通費の補助が生徒に出るのか教えていただきたい。</p> <p>(要望)</p> <p>図書館は今でも居心地がよくなるような工夫がされているので、夜間中学校と連携して居場所となるようにしていただきたい。</p> <p>通学については、自転車でのヘルメットの着用がハードルになるかもしれないので、個に応じて相談に乗っていただきたい。</p> <p>(松本 幸恵 委員)</p> <p>生活上のきまりについては、教育委員会である程度のルールは作りつつ、入学してきた子どもたち同士で話し合っ決めていくことも必要ではないか。ルールについてどのようなことを考えているのか教えてほしい。</p>	<p>る。また、本を読むだけでなく、授業中の居場所のひとつとして魅力的で落ち着ける場所とすることを考えている。そのためにも、図書館司書を配置し支援していくことが理想と考えている。</p> <p>(指導課長)</p> <p>現段階では明確に回答することができない。今後、検討していきたい。</p> <p>(指導課長)</p> <p>現在想定しているルールとしては、制服やかばん、体育着などを指定しないことや授業中であっても別室で過ごせることなどを考えている。子どもたちと話し合いをして、一緒に学校を作っていく感覚を子どもたちにもたせていきたい。</p>

質 疑	応 答
<p>(松本 幸恵 委員)</p> <p>学齢期の子どもが対象であり、ある程度体を動かすことが可能な子がいた場合、今のホールでは足りないのではないか。校庭もない中で、外での学習をどのようにするのが見えておらず、運動会や体育の授業をどのようにしていくのか。</p>	<p>(指導課長)</p> <p>行事については、職業体験と卒業式は行うと考えている。それ以外については、子どもたちの実態に応じ作り上げていこうと考えている。運動については、多目的ホールを主に考えている。活動をするうえで、必要が出てくれば新たに検討していきたい。</p>
<p>(福田 洋子 委員)</p> <p>最大で15人の1クラスで、一人ひとりの学習状況が違う中、どのような学習を想定しているのか。</p> <p>これまでのわくわくスクール・チャレンジスクールとの学び方の違いをどのように考えているのか。</p>	<p>(指導課長)</p> <p>技能教科については、県費の教職員の一枚を数人の非常勤に分ける。学習については、学び直し等の時間を週3時間設定し、個に応じて子どもと相談し、ICTも用いながら計画を立て学習を進めていきたいと考えている。</p> <p>わくわくスクール・チャレンジスクールについては、特別な教育課程は組まれておらず、個に応じた対応をしている。学びの多様化学校については特別な教育課程を組み、教育活動を行う。総時数は少ないことから、基本的な学習が中心となる。</p>
<p>(福田 洋子 委員)</p> <p>中学生は、受験に対応していくことが必要になると思うが、どのように考えているのか。</p>	<p>(指導課長)</p> <p>県から学びの多様化学校への特別な配慮はないと聞いているため、上級学校への進学を希望している生徒に対応できるよう、数値等による評価を</p>

質 疑	応 答
<p>(松本 幸恵 委員)</p> <p>地域の学校と同様に、定期テストも実施するのか。また、他の学校で実施しているような漢字チャレンジや県の学力テストなども取り組まれるのか伺いたい。</p>	<p>行うことにも対応する。地域の学校との差が生じることで、生徒に不利益が生じることのないように、学習の達成状況については地域の学校と同程度に評価を行っていく。</p> <p>(指導課長)</p> <p>定期テストや県の学力状況調査については、子どもの実態に応じて対応するが必ず全員受けるというわけではない。</p>

教育長報告（４）

令和８年度埼玉県公立小中学校等校長・教頭候補者選考の結果について

1 選考結果の状況

※（ ）内は昨年度

	志願者数	合格者	合格 率 (%)
校長選考	33 (33) うち女性5名	14 (15) うち女性3名	42.4 (45.5)
教頭選考	29 (17) うち女性7名	23 (15) うち女性6名	79.3 (88.2)

2 合格者の状況

	合格者数	小学校	中学校	市教委	男	女
校長選考	14	4	2	8	11	3
教頭選考	23	13	7	3	17	6

教育長報告（５）

川口市学校運営協議会委員の解嘱について

（１）川口市立幸町小学校

氏名	委嘱年月日	規則第6条関係	解職年月日
緑川 定雄	令和7年4月1日	幸町二丁目町会長	令和7年8月31日

（２）川口市立並木小学校

氏名	委嘱年月日	規則第6条関係	解職年月日
大家 康伸	令和6年7月4日	P T A会長	令和7年8月15日
江口 隆三	令和6年4月1日	並木二丁目町会長	令和7年8月15日

（３）川口市立前川東小学校

氏名	委嘱年月日	規則第6条関係	解職年月日
峯岸 ヨシ子	令和6年4月1日	交通安全母の会会長	令和7年9月30日

（４）川口市立慈林小学校

氏名	委嘱年月日	規則第6条関係	解職年月日
大澤 志帆	令和7年4月1日	P T A会長	令和7年10月15日

教育長報告（6）

令和7年度第72回埼玉県学校歯科保健コンクール表彰校について

1 埼玉県歯科医師会会長賞（1校）

羽生市立新郷第一小学校

2 最優秀校（6校）

小学校（3校）	中学校（3校）
蓮田市立黒浜小学校 川口市立差間小学校 上尾市立大谷小学校	春日部市立江戸川小中学校 後期課程 上尾市立大谷中学校 川口市立安行中学校

3 優秀校（12校）

小学校（6校）	中学校（6校）
羽生市立羽生南小学校 羽生市立手子林小学校 熊谷市立成田星宮小学校 羽生市立羽生北小学校 川口市立青木中央小学校 上尾市立今泉小学校	加須市立加須平成中学校 加須市立加須西中学校 宮代町立百間中学校 羽生市立西中学校 熊谷市立富士見中学校 幸手市立西中学校

4 優良校（41校）

小学校（33校）	中学校（8校）
川口市立神根小学校 川口市立戸塚綾瀬小学校 川口市立安行小学校 川口市立前川小学校 川口市立慈林小学校 川口市立安行東小学校 川口市立戸塚南小学校 (他県内26校)	川口市立北中学校 (他県内7校)

5 入選校（151校）

小学校（106校）	中学校（45校）
川口市立芝樋ノ爪小学校 (他県内105校)	川口市立幸並中学校 川口市立鳩ヶ谷中学校 川口市立里中学校 (他県内42校)

6 年間努力校 / 家庭・地域連携推進校（32校）

年間努力校（20校）	家庭・地域連携推進校（12校）
川口市立南鳩ヶ谷小学校 (他県内19校)	川口市立里小学校 (他県内11校)

※ 該当校については、令和8年2月5日（木）に、さいたま市文化センターで開催される「令和7年度第72回埼玉県学校歯科保健コンクール表彰式」にて表彰される予定です。

教育長報告（7）

令和7年度埼玉県学校保健・学校安全・学校給食優良学校及び努力学校について

学 校 保 健 （11校）	
優 良 学 校（5校）	努 力 学 校（6校）
春日部市立江戸川小中学校	さいたま市新和小学校
幸手市立さかえ小学校	川口市立慈林小学校
川口市立安行中学校	秩父市立尾田蒔小学校
川口市立戸塚東小学校	春日部市立宮川小学校
川口市立神根小学校	羽生市立新郷第一小学校
	川口市立八幡木中学校

学 校 安 全 （8校）	
優 良 学 校（4校）	努 力 学 校（4校）
川口市立里小学校	川口市立柳崎小学校
川口市立芝南小学校	川口市立新郷東小学校
川口市立青木中央小学校	幸手市立八代小学校
上尾市立今泉小学校	さいたま市立八王子中学校

学 校 給 食 （14校）	
優 良 学 校（7校）	努 力 学 校（7校）
川口市立前川小学校	さいたま市立中尾小学校
春日部市立桜川小学校	上尾市立中央小学校
川口市立芝西小学校	熊谷市立妻沼小学校
川口市立幸町小学校	秩父市立秩父第一小学校
県立越谷西特別支援学校	幸手市立長倉小学校
川口市立里中学校	川口市立安行東中学校
県立戸田かけはし高等特別支援学校	春日部市立春日部中学校

※該当校については、令和8年1月23日（金）に、さいたま市文化センターで開催される「令和7年度埼玉県学校健康教育推進大会」にて表彰される予定です。

その他（１）

令和 7 年度川口市体育三賞選考結果について

1 川口市体育賞

（１）スポーツ功労賞

選考結果 川口市スポーツ推進委員協議会会長 平林 仁

選考理由 長年にわたり、川口市スポーツ推進委員として、また平成 31 年度からは会長としてリーダーシップを発揮し、同協議会の運営、発展に尽力した。同協議会の主催する行事やスポーツに関連する行事に積極的に参加し、他の委員の模範となるとともに市内のスポーツの発展に大いに貢献してきたため。

（２）スポーツ川口賞

○ミスター川口

選考結果 柔道【栗栖 智義（川口市立西中学校）】
第 5 6 回全国中学校柔道大会 男子 - 90 kg 級 優勝

選考理由 第 5 6 回全国中学校柔道大会において、川口市史上初となる柔道男子個人の部優勝という輝かしい成績を残したため。

○ミス・ミセス川口

選考結果 水泳【高山 紫妃（武南高等学校）】
第 9 3 回日本高等学校選手権水泳競技大会（インターハイ）
女子 400m 個人メドレー 優勝
女子 200m 個人メドレー 2 位
第 4 8 回全国 J O C ジュニアオリンピックカップ夏季水泳競技大会
女子 15～16 歳 400m 個人メドレー 優勝
女子 15～16 歳 200m 個人メドレー 優勝
第 7 9 回国民スポーツ大会 少年女子 A 400m 個人メドレー 優勝
4 × 100m フリーリレー 優勝
4 × 100m メドレーリレー 優勝
50m 自由形 3 位

選考理由 第 9 3 回日本高等学校選手権水泳競技大会の優勝をはじめ、J O C ジュニアオリンピックカップ、国民スポーツ大会において優勝等の輝かしい成績を残したため。

(3) スポーツ優秀賞

選考結果

スポーツクライミング【本間 大晴 (小原歯車工業株式会社)】 IFSC 世界選手権 2025	リード	3位
ソフトテニス【村田 優斗 (川口市立上青木中学校)】 第56回全国中学校ソフトテニス大会	男子個人	優勝
ソフトテニス【桐山 柊介 (川口市立上青木中学校)】 第56回全国中学校ソフトテニス大会	男子個人	優勝
水泳【丹野 義大 (埼玉栄高等学校)】 第93回日本高等学校選手権水泳競技大会	男子 1500m 自由形	優勝
空手【阿部 遥佑 (川口空手アカデミー)】 空手ワールドカップ 2024 第79回国民スポーツ大会	男子団体組手 男子個人組手重量級 男子団体組手	3位 優勝 優勝
空手【菅谷 祐太朗 (川口市立芝西中学校)】 第67回小学生・中学生全国空手道選手権大会 船越義珍杯第16回少年少女世界空手道選手権大会	中学2年男子個人 中学生男子団体 少年個人組手 13歳	優勝 優勝 3位
レスリング【ホアン ティエン ラップ (川口レスリングクラブ)】 第24回全日本マスターズレスリング選手権大会 フリースタイルフレッシュマンズ 30~45歳 62kg級		優勝
レスリング【岩本 翔汰 (川口レスリングクラブ)】 第24回全日本マスターズレスリング選手権大会 フリースタイルフレッシュマンズ 30~45歳 78kg級		優勝
ボウリング【齋藤 大哉 (浦和学院高等学校)】 第22回アジアユースボウリング選手権大会 第79回国民スポーツ大会 第62回全日本ボウリング選手権大会	シングルス戦 少年男子団体 3人チーム戦	5位 優勝 3位
ボウリング【五月女 瑛太 (浦和実業学園高等学校)】 JB会長杯第40回全日本年齢別ボウリング選手権大会 第22回アジアユースボウリング選手権大会	19歳以下の部 男子ダブルス	優勝 3位
武術太極拳【青木 陸斗 (川口市立上青木中学校)】 第33回 JOC ジュニアオリンピックカップ武術太極拳大会 第42回全日本武術太極拳選手権大会 第79回国民スポーツ大会	長拳 短器械 刀術 短器械 長拳	2位 4位 6位 6位 6位

パワーリフティング【根本 敬大】

2024年アジアクラシックパワーリフティング選手権 Jr66 kg級 2位
アジアアフリカパシフィックパワーリフティング選手権2025
Jr66 kg級 優勝
全日本パワーリフティング選手権第30回ジュニア・サブジュニア
クラシック部門 Jr66 kg級 2位

柔道【石川 榛名（帝京中学校）】

第56回全国中学校柔道大会 女子-48kg級 優勝

空手【岸田 羽未（八雲学園）】

第12回東アジア空手道選手権大会 シニア女子団体形 優勝
第23回アジアカデットジュニア&U21空手道選手権大会
カデットジュニア女子団体形 優勝
第44回全国高等学校空手道選抜大会 女子団体形 優勝
第3回全日本空手道団体形選手権大会 女子団体形 3位

空手【田村 ひまり（八雲学園）】

第44回全国高等学校空手道選抜大会 女子団体形 優勝
第3回全日本空手道団体形選手権大会 女子団体形 3位
令和6年度第1回全国高等学校空手道形クラシカル錬成大会
松濤館琉女子 3位

バトントワーリング【瓜生 陽花（青木バトンクラブ）】

2025年IBTF世界テクニカルバトントワーリング選手権大会
ソロ女子シニア 優勝
2025年IBTF世界テクニカルバトントワーリング選手権大会日本代表選考会
ソロ女子シニア 優勝
第50回全日本バトントワーリング選手権大会 ソロトワール グランプリ
ソロトワール女子U18 優勝

バトントワーリング【朝倉 珠生（青木バトンクラブ）】

2025年IBTF世界テクニカルバトントワーリング選手権大会
トゥーバトン女子シニア 2位
2025年IBTF世界テクニカルバトントワーリング選手権大会日本代表選考会
トゥーバトン女子シニア 優勝
第50回全日本バトントワーリング選手権大会 トゥーバトン女子U18 優勝
ソロトワール女子U18 2位

バトントワーリング【朝倉 茉央（青木バトンクラブ）】

第50回全日本バトントワーリング選手権大会 トゥーバトン女子U22 優勝
ソロトワール女子U22 3位

ソフトテニス【鈴木 明美（川口クラブ）】

第47回全日本レディースソフトテニス大会（60歳の部） 個人 優勝

- (4) 特別賞
選考結果
本年度、該当者なし

2 第43回大野元美記念体育賞

選考結果 【該当者なし】

※ 大野元美記念体育賞の概略

川口市の体育・スポーツの振興に永年貢献された名誉市民故大野元美市長のご偉業を称え、毎年度市内の最も優秀な選手（チーム）又は市民体育の振興に貢献された方に対し「大野元美記念体育賞」を贈り、これによって市内の体育・スポーツをますます振興させ、併せて技術の向上をはかろうとするもの。

なお、大野元美記念賞顕彰会は、昭和58年1月1日に発足したものの。

3 第62回押田記念体育賞

選考結果 ソフトテニス【上青木中学校 男子ソフトテニス部】
第56回全国中学校ソフトテニス大会 男子団体 優勝

村田 優斗 桐山 柊介 小吉 歩大 森島 悠里
川嶋 梓 池田 輝星 福田 碧大 眞中 隆乃介

選考理由 第56回全国中学校ソフトテニス大会において、男子団体優勝という輝かしい成績を残したため。

【特別賞】

選考結果 柔道【中山 実（川口市立西中学校）】

選考理由 第54回全国中学校柔道大会（令和5年度）女子-40kg級の優勝をはじめ、第55回全国中学校柔道大会（令和6年度）女子-44kg級優勝、第56回全国中学校柔道大会（令和7年度）女子-48kg級第3位と、3年間に渡り輝かしい成績を収めたため。

※ 押田記念体育賞の概略

川口市スポーツ界の先達として永年貢献された故押田勤先生のご偉業を称え昭和39年10月に押田記念体育顕彰会が発足。

先生が体育・スポーツに対して残された熱意とご努力を受けついで毎年度市内で最も優秀なスポーツ選手に「押田記念体育賞」を贈り、市の体育・スポーツをますます振興させ、併せて技術の向上をはかろうとするもの。

第43回川口マラソン大会について

No.	種目		A	B		C		B-C	A-B	出走率	完走率	
			エントリー (人数)	出走者	完走者	棄権者 (走行途中)	不参加者					
1	ハーフ	高校生～39歳以下男子	368	333	322	11	35	2,062	1,833	1,777	88.9%	96.9%
2	ハーフ	40歳代男子	548	490	480	10	58					
3	ハーフ	50歳代男子	661	591	577	14	70					
4	ハーフ	60歳代男子	222	192	185	7	30					
5	ハーフ	70歳以上男子	40	29	24	5	11					
6	ハーフ	高校生～39歳以下女子	57	54	49	5	3					
7	ハーフ	40歳代女子	65	56	55	1	9					
8	ハーフ	50歳代女子	82	72	69	3	10					
9	ハーフ	60歳以上女子	19	16	16	0	3					
10	10km	高校生～39歳以下男子	473	424	422	2	49	2,049	1,804	1,798	88.0%	99.7%
11	10km	40歳代男子	338	288	288	0	50					
12	10km	50歳代男子	446	399	398	1	47					
13	10km	60歳代男子	229	198	197	1	31					
14	10km	70歳以上男子	96	81	80	1	15					
15	10km	高校生～39歳以下女子	130	111	111	0	19					
16	10km	40歳代女子	120	107	107	0	13					
17	10km	50歳代女子	155	142	141	1	13					
18	10km	60歳以上女子	62	54	54	0	8					
19	3km	中学生男子	71	58	58	0	13	884	764	764	86.4%	100.0%
20	3km	高校生～59歳以下男子	380	328	328	0	52					
21	3km	60歳代男子	64	54	54	0	10					
22	3km	70歳以上男子	41	39	39	0	2					
23	3km	中学生女子	32	29	29	0	3					
24	3km	3km高校生～59歳以下女子	253	222	222	0	31					
25	3km	60歳以上女子	43	34	34	0	9					
26	2km	小学5・6年生男子	149	133	133	0	16	883 (1186)	803 (1090)	802 (1088)	90.9%	99.9%
27	2km	小学5・6年生女子	87	71	71	0	16					
28	2km	小学3・4年生男子	244	218	218	0	26					
29	2km	小学3・4年生女子	100	94	94	0	6					
30	2km	ファミリー	303 (606)	287 (574)	286 (572)	1 (2)	16 32					
合計			5,878 (6,181)	5,204 (5,491)	5,141 (5,427)	63 (64)	674 (690)	88.5%	98.8%			

前大会(第42回)

エントリー
人数

エントリー	出走者	完走者	棄権者	不参加者	出走率	完走率
5,680	5,040	4,952	88	640	88.7%	98.3%
5,980	5,312	5,224	88	668	88.8%	98.3%

第43回 川口マラソン大会 上位入賞者

ハーフ 男子高校生～39歳以下			
完走者数			322
順位	氏名	所属	記録
1	吉田 惺和	川口市立高校	1:07:33
2	長江 悠真	川口市立高校	1:07:39
3	奥山 颯斗		1:07:47
4	鈴木 祐輔	川口市陸協	1:10:36
5	飯田 拓真	ピュアホームズ	1:12:36
6	渡辺 哲也		1:12:50

ハーフ 女子高校生～39歳以下			
完走者数			49
順位	氏名	所属	記録
1	増尾 美里		1:36:48
2	榎本 千春	りそな銀行	1:36:51
3	木島 タエカ		1:39:04
4	光安 悠		1:40:04
5	本間 絵美	KRC	1:40:13
6	松村 珠央	with-W	1:41:44

ハーフ 男子40歳代			
完走者数			480
順位	氏名	所属	記録
1	藤岡 啓	NEP	1:13:23
2	藤川 正裕	ナイトパトリオッツ	1:16:03
3	下野 豊和	カナガワRC	1:16:29
4	阿部 康浩	大日精化	1:17:08
5	下田 隆三	OHARUNS	1:17:37
6	佐藤 祐史	大熊ボルト工業	1:17:54

ハーフ 女子 40歳代			
完走者数			55
順位	氏名	所属	記録
1	上 明子	にゃんこりん	1:26:46
2	皆川 美紀子	EvoT. C	1:28:02
3	原田 真穂	ワラビーズ	1:28:05
4	川崎 里美		1:35:29
5	渡邊 久美子		1:36:34
6	能城 沙織		1:37:30

ハーフ 男子50歳代			
完走者数			577
順位	氏名	所属	記録
1	松崎 克仁		1:18:00
2	神長 忠信		1:18:55
3	佐藤 努	品川ダッシュ魂	1:19:19
4	土谷 政利	カナガワRC	1:19:30
5	高橋 泰治		1:19:59
6	齋藤 和也	PCDJ	1:20:02

ハーフ 女子50歳代			
完走者数			69
順位	氏名	所属	記録
1	籾野 ひろみ		1:36:21
2	高橋 正恵	RUNARX	1:36:32
3	海沼 美樹		1:36:44
4	工藤 美賀	ジェシカ	1:38:34
5	檜山 幸子	あずさ第一高校	1:39:04
6	秋山 晴美	ルナークス	1:39:14

ハーフ 男子60歳代			
完走者数			185
順位	氏名	所属	記録
1	細田 義之	多摩川クラブ	1:27:39
2	久保田 巧	チームBIBI	1:29:27
3	前野 和英	NOSURUN	1:31:09
4	坂本 忠信	FOR	1:31:30
5	遠藤 仁範	CR2東日本	1:31:39
6	尾崎 清隆	湘南RC	1:32:08

ハーフ 女子60歳以上			
完走者数			16
順位	氏名	所属	記録
1	武笠 富恵	コンフィアンサ	1:42:11
2	箕田 春香	カナガワRC	1:52:38
3	飯塚 弘子	戸スポ	1:52:47
4	坪井 昌恵		1:56:34
5	大石 マリ	リスペクト	1:59:00
6	仲本 なつ恵		2:00:56

ハーフ 男子70歳以上			
完走者数			24
順位	氏名	所属	記録
1	安田 雅衛		1:38:54
2	渡辺 憲吉	NOWARRC	1:40:36
3	佐藤 修		1:43:39
4	小金 啓志	神奈川M	1:48:40
5	浜戸 昇		1:51:37
6	山口 和之	川口銀走会	1:55:07

10km 男子高校生～39歳以下			
完走者数			422
順位	氏名	所属	記録
1	相馬 一生	FREERUN	0:32:03
2	北原 佑都	伊藤超短波	0:32:12
3	小村 純太	川口市陸協	0:32:29
4	菅 慎治	川口市陸協	0:32:30
5	成島 明希	川口市立高校	0:33:41
6	郷久 翔汰	川口市立高校	0:33:44

10km 女子高校生～39歳以下			
完走者数			111
順位	氏名	所属	記録
1	小林 美波	カナガワRC	0:36:44
2	近藤 花音	川口市立高校	0:36:53
3	藁谷 希理	カナガワRC	0:38:36
4	小島 歩佳	川口市立高校	0:40:13
5	加藤 永莉	さいたま市陸上	0:40:45
6	木原 來南	川口市立高校	0:41:06

10km 男子40歳代			
完走者数			288
順位	氏名	所属	記録
1	村上 康則	富士通	0:30:39
2	小川 勝也	カナガワRC	0:34:00
3	田村 陽介	GF戸田	0:35:24
4	山寺 孝明		0:36:01
5	小山 清和	コヤラン	0:36:22
6	江頭 敏明	カナガワRC	0:36:29

10km 女子40歳代			
完走者数			107
順位	氏名	所属	記録
1	巽 恵愛		0:42:41
2	本田 牧子		0:43:22
3	川口 未希子	Evo	0:45:05
4	吉谷 弘子	アリスト	0:48:01
5	鈴木 瑞子		0:48:03
6	藤本 美由紀		0:49:27

10km 男子50歳代			
完走者数			398
順位	氏名	所属	記録
1	相田 浩幸		0:37:20
2	丸 寛史		0:37:44
3	友重 剛	まるお製作所	0:37:50
4	鈴木 順	CR2東日本	0:38:46
5	竹内 達朗	アリスト川口北	0:39:08
6	小澤 弘明	まぐろ軍団	0:39:12

10km 女子50歳代			
完走者数			141
順位	氏名	所属	記録
1	杉山 裕美		0:43:35
2	井上 由香	ルナークス	0:43:40
3	竹内 郁子		0:44:49
4	大久保 陽子		0:45:52
5	金澤 恵子		0:46:30
6	戸ヶ崎 真理	カナガワRC	0:48:43

10km 男子60歳代			
完走者数			197
順位	氏名	所属	記録
1	影山 泰人	サウルス湘南	0:37:59
2	菅原 勲	WANO東京	0:38:26
3	八木 美智夫	南矢部RC	0:39:32
4	今野 俊一		0:41:08
5	尾崎 恵一	カナガワRC	0:42:20
6	畑名 秀泰	チーム武	0:42:52

10km 女子60歳以上			
完走者数			54
順位	氏名	所属	記録
1	三田 麻利子	カナガワRC	0:46:42
2	馬淵 敦子	河会クラブ	0:49:00
3	伊藤 みさえ		0:53:30
4	甲村 里代		0:53:37
5	新田 直美		0:56:42
6	飯田リトル 千登世		0:58:41

10km 男子70歳以上			
完走者数			80
順位	氏名	所属	記録
1	野田 延行	舎人会陸上部	0:41:20
2	正木 勉		0:48:31
3	吉岡 義幸	箱根ヶ崎走翁	0:48:45
4	本田 悟		0:49:11
5	山岸 栄	NAKASAN	0:50:02
6	古館 清		0:50:14

3km 男子中学生			
完走者数			58
順位	氏名	所属	記録
1	近藤 拓		0:09:19
2	加々見 恵吾	獨協埼玉中	0:09:33
3	柴田 平良	南中学校	0:09:34
4	鈴木 統仁	川口AC	0:09:42
5	永井 大翔	青木中学校	0:09:46
6	小林 あゆむ	中島中学校	0:09:47

3km 女子中学生			
完走者数			29
順位	氏名	所属	記録
1	由利 茉歩乃	川口西中学校	0:10:37
2	渡邊 優南	戸塚西中学校	0:11:33
3	粕谷 心春	EvoT. C	0:12:23
4	山本 陽菜多		0:12:27
5	沢田 遥柊	鳩ヶ谷中学校	0:12:48
6	酒井 涼乃	板一	0:12:58

3km 男子高校生～59歳以下			
完走者数			328
順位	氏名	所属	記録
1	斉藤 雄基		0:09:03
2	山崎 佑真	立教大学	0:09:16
3	二階堂 元太		0:09:35
4	赤川 竜一	チーム武	0:09:39
5	上原 光太郎	DNPL駅伝部	0:09:41
6	鈴木 颯人	浦和南高校	0:09:49

3km 女子高校生～59歳以下			
完走者数			222
順位	氏名	所属	記録
1	平松 莉奈		0:11:25
2	佐藤 花香	淑徳与野高校	0:11:48
3	木下 奏良	早大本庄	0:12:01
4	久保田 菜々子		0:12:25
5	唐川 あいみ	EvoT. C	0:12:51
6	小嶋 由香		0:13:29

3km 男子60歳代			
完走者数			54
順位	氏名	所属	記録
1	大橋 恒介	浦安ランナーズ	0:11:17
2	大内 利典	スリーエフRC	0:11:21
3	十川 泰夫	YRC	0:11:28
4	番場 宏	アラちゃん	0:11:37
5	水上 透	ミヤコスポーツ	0:12:24
6	石田 義樹	カナガワRC	0:12:27

3km 女子60歳以上			
完走者数			34
順位	氏名	所属	記録
1	佐野 みゆき	太陽ランクラブ	0:15:21
2	羽生 万純	ルネサンス蕨	0:16:03
3	大庭 五月		0:16:36
4	國見 理恵	深谷SRC	0:16:46
5	黒田 由賀里		0:18:08
6	西田 浩子		0:19:09

3km 男子70歳以上			
完走者数			39
順位	氏名	所属	記録
1	北澤 正孝	気賀高陸上OB	0:12:16
2	生田目 稔之		0:12:40
3	安部 眞公		0:13:16
4	内田 博文		0:14:37
5	竹内 昭五		0:14:42
6	宮本 経之		0:15:15

2km 男子小学5・6年生			
完走者数			133
順位	氏名	所属	記録
1	佐々木 啓人	東領家小学校	0:06:48
2	唐川 絆汰	EvoT. C	0:06:53
3	高久 秀仁	根岸小学校	0:07:05
4	秋浜 純	里小学校	0:07:12
5	森田 悠希	木曾呂小学校	0:07:18
6	不破 悠	EvoT. C	0:07:19

2km ファミリーの部			
完走者数(エントリー)			286
順位	氏名	所属	記録
1	仲鉢 智・仲鉢 朔	安行小	0:07:09
2	高田 和典・高田 晃誠	並木小学校	0:08:05
3	落合 京祐・落合 弘偉	中居小	0:08:08
4	須藤 悠・須藤 結大	本庄東小学校	0:08:18
5	白根 吉記・白根 碧莉	並木小学校	0:08:19
6	永瀬 圭輔・永瀬 向葵	Q整骨院・戸塚北小学校	0:08:34

2km 女子小学5・6年生			
完走者数			71
順位	氏名	所属	記録
1	松田 結愛		0:07:02
2	満園 梨央	中居小学校	0:07:28
3	星野 詩彩	上青木小学校	0:07:46
4	山本 紗蘭	EVO.、tc	0:07:57
5	柴田 みくに	本町小学校	0:08:03
6	小野 楓華	蕨市立北小	0:08:09

2km 男子小学3・4年生			
完走者数			218
順位	氏名	所属	記録
1	町田 澄晴	本町SA	0:07:24
2	山口 丈翔	EvoT. C	0:07:25
3	小林 快晴	フラップ	0:07:25
4	高瀬 宗佐	元郷南小学校	0:07:25
5	佐々木 陽翔	中居小学校	0:07:35
6	桐原 一路		0:07:35

2km 女子小学3・4年生			
完走者数			94
順位	氏名	所属	記録
1	久保 菜里	ゆいしお	0:07:23
2	定村 優花		0:08:11
3	高橋 優愛	EvoT. C	0:08:19
4	有川 琉彩	神根東小学校	0:08:20
5	田中 愛乃	草加小学校	0:08:21
6	渡邊 佳奈	本町小学校	0:08:28